

令和 7 年木曽広域連合議会第 1 回定例会
一般質問通告者と項目

令和 7 年 2 月 5 日正午 締切

通告順	町村名	氏 名	項 目
1	木 曽 町	上田 とめ子	介護事業所等の実態と今後について



一般質問通告書

令和7年1月31日

木曽広域連合議会議長 様

木曽広域連合議会議員 上田とめ子

木曽広域連合議会令和7年第1回定例会において、次のとおり質問したい
ので通知します。

記

1、質問の項目

○ 介護事業所等の実態と今後について

2、質問の要旨

- ・ 繰り返される介護保険制度の改悪によって、公的介護の存続が
重大な側面を迎えている。介護保険を担う広域連合としてどの様
に考えるか。
- ・ 介護報酬の削減により、事業所はやっていけない状況に追い込
まれている。事業所などの閉鎖によって在宅が増えていくことに
なる。それに対応するためには、これまで以上の人手と財源が必
要になるが、これにどう対応していくか。

・ 各町村が直接応援できる社協へは、具体的にどのような支援がなされているか。また、課題と現状をそれぞれの首長にお聞きをしたい。

・ 木曽地域の高齢者の皆さんが、地域で安心して暮らせるようにする事は、自治体の責任でもある。

国に対し、介護保険者としての広域連合が、人材確保と待遇改善、そして国庫負担を増やすことを強く申し入れる必要がある。考えをお聞きする。